

火災に備えて

火災に備えて

災害時における火災は被害を何倍にも大きくしてしまいます。災害時に限らず、普段の日常生活においても発生しやすいものなので常に気をつけましょう。



火災予防の9項目

1 ストープの周辺はスッキリと

特にカーテン、洗濯物は要注意。石油ストーブの給油、移動は必ず火を消してから。



2 揚げ物の時はその場を離れない

電話や来客の対応は必ず火を消してから。そばに燃えやすいものを置かない心がけも。



3 寝たばこ、ポイ捨て厳禁

寝たばこは、しない、させない習慣を。火のついたタバコの放置やポイ捨ても厳禁。



4 放火させない環境づくり

家の周りに燃えやすいものを置かない。物置、車庫などのカギはしっかりと。



5 子どもにはマッチやライターで遊ばせない

日頃のしつけをしっかりと。目の届くところにマッチやライターを置きっぱなしにしない。



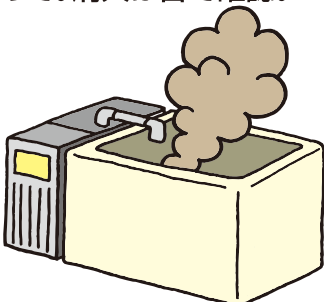
6 消火の備えを万全に

住宅用火災警報器や消火器を設置して防火訓練には積極参加。



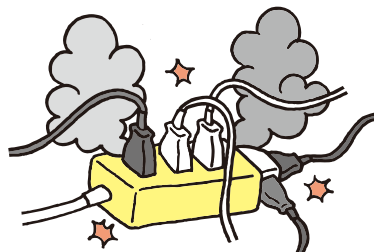
7 風呂の空だきをしない

点火のときは浴そうの水量を確かめて。消火は目で確認。



8 コンセントにこまめな気遣い

たこ足配線、コンセントまわりのホコリに注意。使わないときはこまめに抜く。



9 就寝前の火の用心

ガスの元栓、コタツのコンセントなど指さし点検で火の元確認。

